

<募集中>炭焼き体験をしてみませんか!?

1. 沿革

本事業の始まりは白川小学校校庭北側に平成13年度から19年度まで使用していた炭焼き窯を10年後の平成29年度に当時の校長（川合正男さん）が『劣化し放置された炭焼き窯を修復し、同小学校の「景観を大切に」と「財産に」したい』との思いで、当時のまち協会長（浅野重信さん）と共に2018年3月12日（月）白川小学校炭焼き窯を修復復活させ、現在に至っています。

2. 現状

2018年以来、白川小学校運営協議会、白川小学校および白川地区まちづくり協議会共同で継続しながら、作成した炭は販売、売上金は児童のための教材費に充てています。

作業の流れはおおむね下記の通りです。

① 原木（樫の木）の切出し…地内の地権者をお願いし、原木を譲って頂いています。

② 窯入れ、火入れ、窯出し…小学校児童および地域の担い手方と共に行っています。

（3回ほど繰り返します）

③ 炭のパッケージング

④ 小学校児童「白川炭っ子隊」による炭の販売

毎年約300kgの炭を収穫し販売しています。



3. 課題

復活以来6年目になります。ここで、将来へ繋げていくためには担い手（後継者）の育成が課題となっています。現在の担い手は地域の方々5名、しかしながら高齢化（69歳～86歳）しています。

4. 上記課題を受けて後継者になっていただける方を目当てに「炭焼き体験」を企画実施します。

5. 募集要領

① 資格；白川地区在住の男性で炭焼きにご興味がある方

② 募集年齢；年齢は問いませんが、出来るだけ若い方

③ 体験日；令和6年11月～翌年2月の4日間程（予定）

④ 募集人員；5名程

⑤ 体験内容；原木の切出しから窯出し迄

・原木の切出し…1日間

・窯入れ…1日間

・火入れ…1日間

・窯出し…1日間 合計4日間

⑥ お申込み；参加料は無料、白川地区まちづくり協議会事務局まで ☎82-7131

⑦ ご参考 URL；[炭焼き事業](#) > [白川地区まちづくり協議会](#)

